

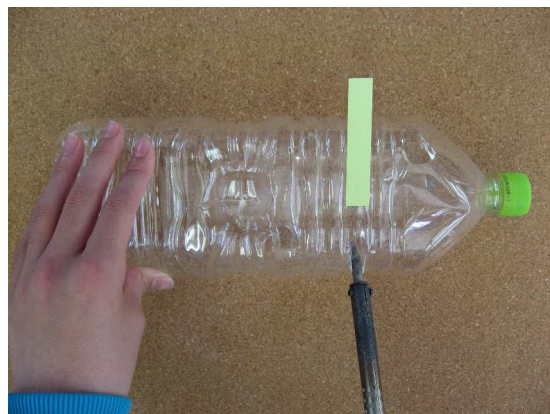
1 準備するもの（加工の授業がある日に家から持ってきてください）

○ペットボトル 2リットル 1本

○土を入れるレジ袋（ビニール袋）3枚

・培養土 1.5リットル用、赤玉土 0.15リットル用、この二つをまとめて入れる用

2 ペットボトルの加工（鉢にします・・・学校で加工します）



※ハンダごての先端は熱い。やけどに注意

①下から4分の3位のところに穴をあける。



②穴にハサミを入れて切る。



③ペットボトルの底に穴をあける。

3 土を入れる（セットを家に持ち帰り作業をしてください）

ペットボトルの底に赤玉土（1～2層くらい）を敷きます。赤玉土がない場合は、不織布を敷きます。土はペットボトルの鉢からはみ出さないくらい入れます。



「水切りフィルター 不織布タイプ 排水口用（百円市）」

#### 4 種まき

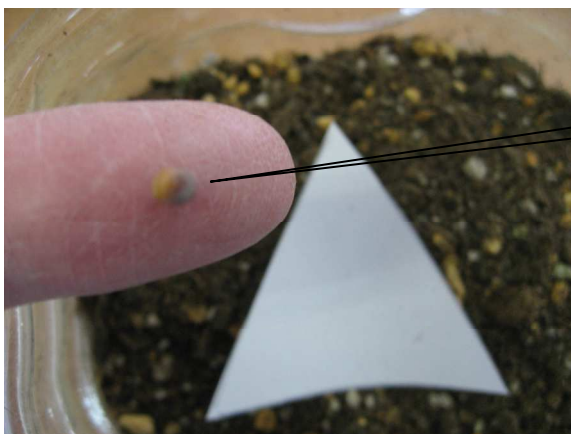
およそ 5cm のかんかくをあけて 3ヶ所（正三角形を考えるとよいです）に深さ 1cm の穴を作ります。一粒ずつ種をまき、穴を埋めます。



① 割りばしに 1cm の印をつけます。  
紙で作った正三角形を置きます。



② 割りばしで 3ヶ所に穴をあけます。



③ 指先にのせてあるのが種です。

約 5cm の型紙  
薄い紙に写して使  
いましょう。

#### 5 受け皿

食品トレーなどを利用してください。ペットボトルの鉢から出た水を一時的に受けます。受け皿に出てきた水は捨ててください。ペットボトルの底の穴からも空気が入り出して根が呼吸できますように。

水やりのときは、受け皿からもれないように、様子を見ながら行ってください。

【資料】

二十日大根（英語名は Radisshu ラディッシュで小型の大根です。）ヨーロッパ地中海沿岸が原産です。生育適温が 15～20℃で、30 日くらいで収穫できるので春や秋の栽培に適しています。収穫期間が短いので、時期をずらしながら栽培するのがよいです。赤丸型、白丸型、白長型、紅白型など、形状の異なる種類が多いです。



<https://nichinou.co.jp/saibai/14720>

栽培のポイント

適した品種

【赤丸品種】 コメット、レッドチャイム    【白丸品種】 ホワイトチェリッシュ

【白長品種】 雪小町

- ・水はけと通気性の良いやわらかい土が適している。酸性土壌を嫌うので、あらかじめ苦土石灰をまいておく必要がある。
- ・種は 10cm 間隔で、2, 3 粒ずつ点まきにするか、筋蒔きする（5cm 間隔でもよい）。本葉が出そろったら「10cm 間隔に 1 本」となるように間引く。

※私たちは 5cm 間隔でまき“間引き”はしません。

- ・アブラムシの防除などは、生食することを考えて薬剤を使わず、防虫ネットで囲って害虫を防いだり、ときどき点検して、見つけ次第駆除する。

項目	学習内容	留意点
土の準備	①団粒構造の土を準備する。 ②プランターに水はけを良くするための赤玉土（大粒）を2~3cm入れ てから、培養土と元肥を入れる。	・市販の土を利用してもよい。畑の土がある場合は、腐葉土と堆肥を混ぜることによって培養土を作ることができる。土、プランター、受け皿
種まき	①5cm 間隔で、種を1粒ずつ3ヶ所にまく。 ②覆土は薄くして軽く押さえ、たっぷり水やりをする。そのとき種が流れないように気をつける。	・10cm 間隔で2条すじまきをして、あとで間引きをする方法もある。 ・発芽するまでは、土が乾燥しないように毎日冠水する。 ・発芽するまで新聞をかけて、発芽したら外す方法もある。
害虫駆除	①春から秋にかけての育成では、害虫の被害に遭いやすいので防虫ネットをかける。	・主な害虫は、アオムシ、アブラムシ、ネキリムシ、ヨトウムシ、コガネムシなど
収穫	①赤い根の直径が2~3cm になったら収穫する。	・収穫が遅れると、根が割れるので、収穫する時期を注意する。

- ・途中で枯れてしまった場合は相談してください。予備の種を渡します。
- ・栽培記録（別紙）を書いて提出してください。（評価の対象）
- ・収穫した二十日大根は保護者の方と相談して試食してみましょう。



このプリントをカラーで見ることができます。

<http://kaze.tubakurame.com/rdsh/rdsh210530.pdf>

本プリント制作にあたっての主な引用元：2020年5月にMK先生が書かれたプリント